

(毎月1日発行、創刊号平成23年4月11日)



# 復興ニュース

167号  
2018年  
3月1日

## 桂枝太郎師匠を迎えて

落語 「日頃市寄席(ひごろよいよせ)」 入場無料

3月18日(日)午後1時00分開場 日頃市地区公民館



先に日頃市中学校生徒会から、被災者支援活動を行っています夢ネット大船渡へ、東京のチャリティーマラソンへ参加し、集めた寄付金の一部を当法人へ贈られたことから、その用途を検討した結果、被災者支援に何度も落語のボランティア公演を行って頂きました、桂枝太郎師匠を迎えての寄席開催。そして被災者の後方支援活動を行った日頃市町民へご案内して開催することにいたしました。

← ※写真：陸前高田市竹駒町 滝の里仮設住宅集会所での公演  
平成28年1月28日

公演名称は  
「日頃市寄席(ひ

ごろよいよせ)」とし、入場無料として右記のとおり開催いたします。多くの方々のご来場を心からご案内いたします。

### 桂枝太郎師匠紹介

岩手県奥州市衣川(旧衣川村)出身

平成8年6月 桂歌丸に入門

8年9月 前座になる 名は歌市

12年6月 二つ目昇進 花丸に改名

21年5月 真打昇進 桂枝太郎と改名  
「笑点」アシスタント(日本テレビ)

出演(主な)  
笑っていいとも(フジテレビ)他  
古典落語のほか自ら創作する新

作落語にも意欲的に取り組む  
気仙の主な 地の森、大立、宮田、甫嶺、崎浜、  
ボランティア 轆轤石、長洞、後の入、滝の里、  
公演先 住田町中上(各仮設住宅)他

## 日頃市寄席 ご案内

- ★ 日時 平成30年3月18日(日)
- ★ 場所 日頃市地区公民館
- 開場 午後1時00分
- 開演 午後1時30分
- ★ 内容  
前座 13:30～ マジックショー  
アマチュア・マジック・クラブ 大船渡
- 落語 14:30～ 桂枝太郎師匠
- 終了 16:00
- ★ 主催 NPO 法人夢ネット大船渡  
Tel 47-3271
- ★ 後援 日頃市地区公民館  
大船渡市教育委員会  
日頃市中学校 PTA  
東海新報社

### 3月17日のご案内

- ◆ 集合 三鉄盛駅へ午前8時30分  
盛駅発9:13 盛駅着11:50
- ◆ コース  
大洞貝塚⇒巖島神社⇒田端観音
- ◆ 参加希望者 参加費300円  
当日集合時間までに盛駅へ

## 駅からウォーク 3月17日(土)

### 陸前赤崎駅から 参加者募集

毎月実施し、1年間で三鉄南リアス線の10駅から往復約7km範囲内の史跡や名勝、さらにその土地の昔語りを知る「駅からウォーク」を行っています。

毎月第3土曜日が行事日です。4月21日は唐丹駅から本郷花見を予定しています。ぜひ多くの皆様のご参加をご案内いたします。主催：ふれあいウォーキングの会

# 無料法律相談

## これまで90回実施389件対応

平成23年10月から実施しています認定NPO法人ヒューマンライツ・ナウ(夢ネット大船渡協力)による無料法律相談は、震災直後の相談は1泊2日ので実施し、大変多くの被災者の皆様に利用して頂きました。

それから7年間となり、90回の開催と389件の相談に対応して頂きました。

2月10日の無料法律相談には4件の相談があり、それぞれ相談後は安心した姿で夢ネット大船渡事務所から帰って行きました。

今後の実施は不明ですが、相談希望者はご連絡ください。連絡先 47-3271(夢ネット大船渡)

今回は80%相談枠が埋まりました。相談内容としても土地の境界線、相続、金銭の貸借等幅広いものでした。

直接震災と関係のある相談はなくとも、すべての相談の中で、経緯の中に震災が絡んであり、やはりまだ震災の後遺は残っていると感じました。

すべての相談者の方に、相談してよかったと言ってもらえることができ、やはりこの活動の意義深さを感じています。

無料相談ですが、きちんと弁護士が丁寧に対応しますので、お気軽にご予約して下さい。

2月10日対応弁護士

## 夢ネット大船渡 会員研修会を実施



### ◆ 他人と仲良く生きよう

夢ネット大船渡は今月でNPO法人としての事業を止め(予定)、4月からは任意団体として活動を行うに当たって、2月27日に研修会を行いました。

岩城理事長から夢ネット大船渡の活動に参加し、多くの方々から「ありがとう」と言って頂きました。この「ありがとう」が会員・職員の心と体の活性化につながり、「情けは他人のためならず」という格言のとおり、自分の為になったと感謝する気持ちで生活してください。

### ◆夢ネット大船渡の解散手続き

4月からはNPO法人の清算事務が始まります。定期総会と臨時総会は平成29年度活動計算書が出る5月末となります。その臨時総会で解散が決議された後、法務局へ「特定非営利活動法人解散及び清算人就任登記申請書」を行ったあと、解散公告しそれから2カ月後に清算事務報告書、解散届書、清算結了届書等々により7月ごろに解散手続きが終わる予定となります。

### ◆4月からの活動

任意団体として夢ネット大船渡の事業となります。これまで震災後7年間多くの団体の支援を受けて活動を行って参りました。これまでお付き合いを行って参りました団体や個人とのお付き合いを中心に事業を行います。

また、夢ネット大船渡が育てて参りました①マジックの会(AMC大船渡)、②駅からウォーク(ふれあいウォーキングの会)、③三鉄沿線花いっぱい事業(三鉄沿線花プロジェクト)、④パソコン講習(仮称:パソコンの会)、⑤手芸講習(仮称:手芸講習を指導してきた方々)等々、それぞれのサークルを結成して自分の生きがいに社会貢献活動を行って頂きます。

以上のサークルを束ねた形で「夢ネットグループ」として、何か大きな事業を行う際は協力して行いたいと、研修会の基調講演を結びました。

### ◆各会員から事例報告

視覚障がい者とあたら声をかけて下さい。その際には「〇〇ですがこんにちは」というように。また被災者支援を行っています夢ネット大船渡の会員へもマッサージ等を行ってやりたい。また、これまでも夢ネット大船渡と一緒に来ていますが、今後も行いたい。

車いす生活の方からは、お会いした際は目線を同じ高さにして声をかけて下さい。被災後近所の店が無くなり不便です。

余暇の利用としてJRの大人の休日を利用する際は、単に旅行だけではなく途中にボランティアに参加する旅を企画してはどうでしょうかと、自分の体験を話して頂きました。また、一緒に旅を行いませんかと声をかける方もありました。

甬嶺で三鉄沿線花いっぱい事業を行っている方からは、スイセン球根15,000個や菜の花(80アール)が咲く4月が楽しみであると、4月1日午前中には甬嶺駅海側へ桜苗木20本植えることになっている等を紹介して頂きました。



# 第1回大船渡市「市民活動まつり」 28団体参加で開催



2月18日(日)サンリアのいこいの広場で、震災後最初の市民活動まつりを開きました。主催は大船渡市市民活動支援センター、夢ネット大船渡もマジックのAMC大船渡と共に参加しました。

## ◆震災前は気仙ひとつで開催

震災前は夢ネット大船渡が中心となって、実行委員会を組織して第7回まで開催しました。当時は大船渡市・陸前高田市・住田町のNPO団体が一つとなって、2市1町持ち回りの開催しました。

陸前高田市では産業まつりと同時開催し、今は震災遺構建設物となったタツピック45の展示ホールを会場に開催し、多くの方々に訪問して頂きました。住田町でも産業まつりと同時開催し役場周辺や農林会館内に展示しました。

大船渡市では大船渡市総合福祉会館大ホールを会場に、フリーマーケットも合わせて開催し多くの市民の参加をお願いしました。

## ◆ サンリアでの開催

夢ネット大船渡は、白パネル1枚へ模造紙2枚を貼り、一枚は震災前の市民活動まつりのポスター等、もう1枚は駅からウォーク、マジック、三鉄沿線花プロジェクト、パソコン教室の会員募集チラシを展示しました。また、発表部門ではマジックを岩城理事長が公演し拍手を頂きました。

会場内では、展示から活動紹介・発表など、28団体それぞれの活動を紹介し合いましたが、会場が狭く自由に会場内を歩ける状態ではありませんでした。サンリアには多くの買い物客がお出でになりますが、その買い物客へ配布する予定で作成しましたチラシがいっぱい残ってしまいました。次回は開催会場について検討する必要を感じました。



## 解散手続きの指導を受ける

2月20日午後大船渡合同庁舎で開催の、「NPOなんでも出前相談会」(主催:シニアパワーいわて)を訪問し、NPO法人解散の諸手続きについて指導を受けました。

NPO法人の解散手続きは、行政官庁、税務署、法務局等の手続きがあり、総会での解散決議から3カ月間ほどの期間もかかるなど、大変な諸手続きがあることを知りました。

## 長安寺の山門 2月の駅からウォーク



2月17日(土)、盛駅から日頃市町の長安寺まで往復約7kmのコースを、17名が参加しました。

長安寺では、西法寺木下住職様から本堂や山門について説明を受けました。特に山門は伊達公から①立派な山門である。②禁止されているケヤキを使用した。③あんまりきれいである等から取り壊しを命じられた。

早速山奉行が派遣され調査に当たった。山奉行は「藩の許可なく檜を伐るなどけしからん」とこれに対し長安寺側は「これは檜ではなく槻である」と。次に仙台に呼び出しを受け、1年におよぶ残酷な拷問を受けたが最後まで「檜ではなく槻である」、「山門で

はなく釈迦堂である」等々。(注)大船渡市史第3巻693ページ

その努力の結果、これ以上手を加えないことを条件に許され、今でも未完成の山門として建っています。先人の努力に感銘を受け、山門の2階に登らせていただき、歴史の重さを感じました。

続いて境内の福寿草を見に行きますと見事に咲き競っていました。

寒いながらも確実に春が来ていることを実感しました。

